

部活応援隊が行く!!

日々成長する生徒たちに寄り添う

港中学校 陸上競技部

意欲的な生徒が多いということとトレーニングがマンネリにならないように日々工夫をこらすメニューを考える大河内先生と堀木先生。そこから生徒たちの成長を常に感じる事ができると実感されているそうです。

Q1 部活を通じて生徒さんに学んで欲しいことを教えてください。

A1 (大河内先生) 挨拶ができるような社会に通じる大人になってもらいたいです。

(堀木先生) 先輩が後輩に教えあうように部活をしていないとできないことを味わって欲しいです。

Q2 生徒さんはどんな子たちですか?

A2 (大河内先生) 伝えたと対してしっかり吸収してすぐ取り組もうとしてくれる子たちです。

(堀木先生) 陸上が好きでいろいろなことに意欲的な子が多いです。

Q3 部活を通じてチャレンジしていきたいことを教えてください。

A3 (大河内先生) 県の総合優勝をとること、全国大会に羽ばたいてくれる選手を育てたいという思いもあります。今までは陸上競技が不得意だった子に関してもコツコツ練習を積み上げていくことで、活躍できる部活になりたいです。

(堀木先生) 去年駅伝で準優勝ができたので、今年は地区で優勝をあげてみたいですね。

Q4 陸上の魅力を教えてください。

A4 (中川くん) 走るだけでなく、投げたり跳んだり色々な種目があり一人ひとりの個性を生かせることです。

(久住さん) 種目は個人ですが、みんなで練習をして切磋琢磨して頑張れるところがいいです。

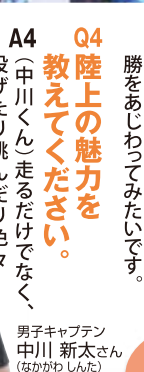
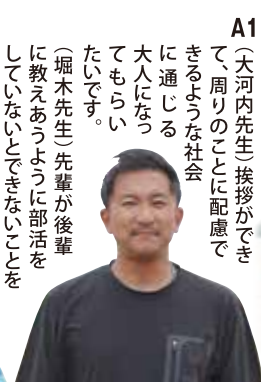
二次元コードを読み取ると陸上競技部のコメントが見られます。



Q5 先輩たちに伝えたいことを教えてください。

A5 (中川くん) 目標は一人ひとり違いますが、大会では少なくともみんな入賞してもらいたいです。

(久住さん) チームで戦うわけではなくですが、練習はみんな頑張ることがあるので、今まで以上に団結力を強めてもらいたいです。



女子キャプテン 久住 めいさん (くすみ めい)

男子キャプテン 中川 新太さん (なかがわ しんた)

